

令和8年（2026年）1月29日（木）

資料 2 - 1

地域における食育相談事業 事例報告 － 熊本県食育計画に基づく取組と成果 －

（公社）熊本県栄養士会
常任理事 黒木 元子

熊本県の食育・食生活に関する政策

- ▶ 第4次熊本県健康食生活・食育推進計画
- ▶ 乳幼児期の食育の推進
- ▶ 家庭への支援
- ▶ 多様な関係者との連携
- ▶ 食環境の整備

●本事業は県計画の重点項目を“現場で実行”する役割

熊本県子ども未来課からの委託内容

1. 栄養・アレルギー・食生活相談
2. 離乳食・幼児食講座
3. 調理実習
4. 職員研修
5. 施設への助言
6. 研修会での事例発表

●保護者支援と職員支援の両面をカバー

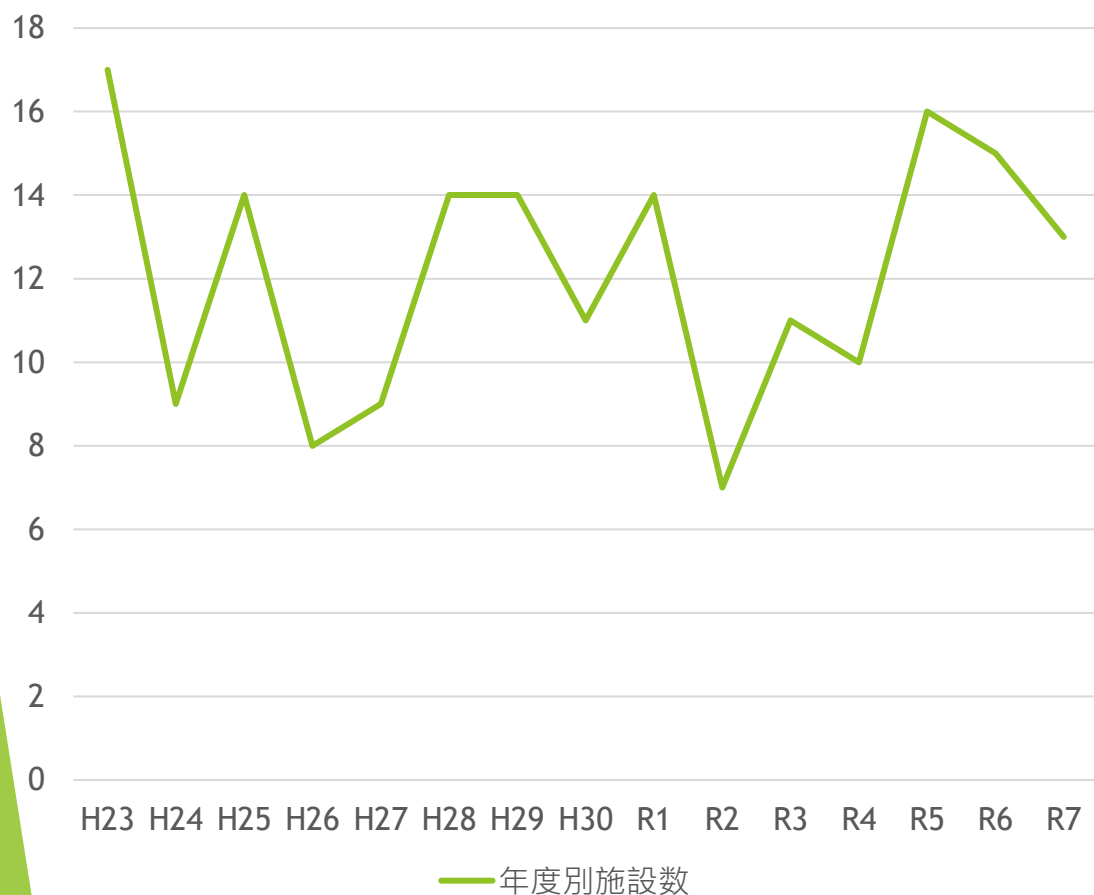
実施体制の概要

- ▶ 県 ⇔ 栄養士会 ⇔ 市町村 ⇔ 施設
- ▶ 地域の栄養士が現場に入り講話・相談・研修を実施
- ▶ 子育て支援拠点・認定こども園・地域型保育事業が対象

●地域に根ざした支援体制が特徴

年度別 実施施設数の推移（H23～R7）

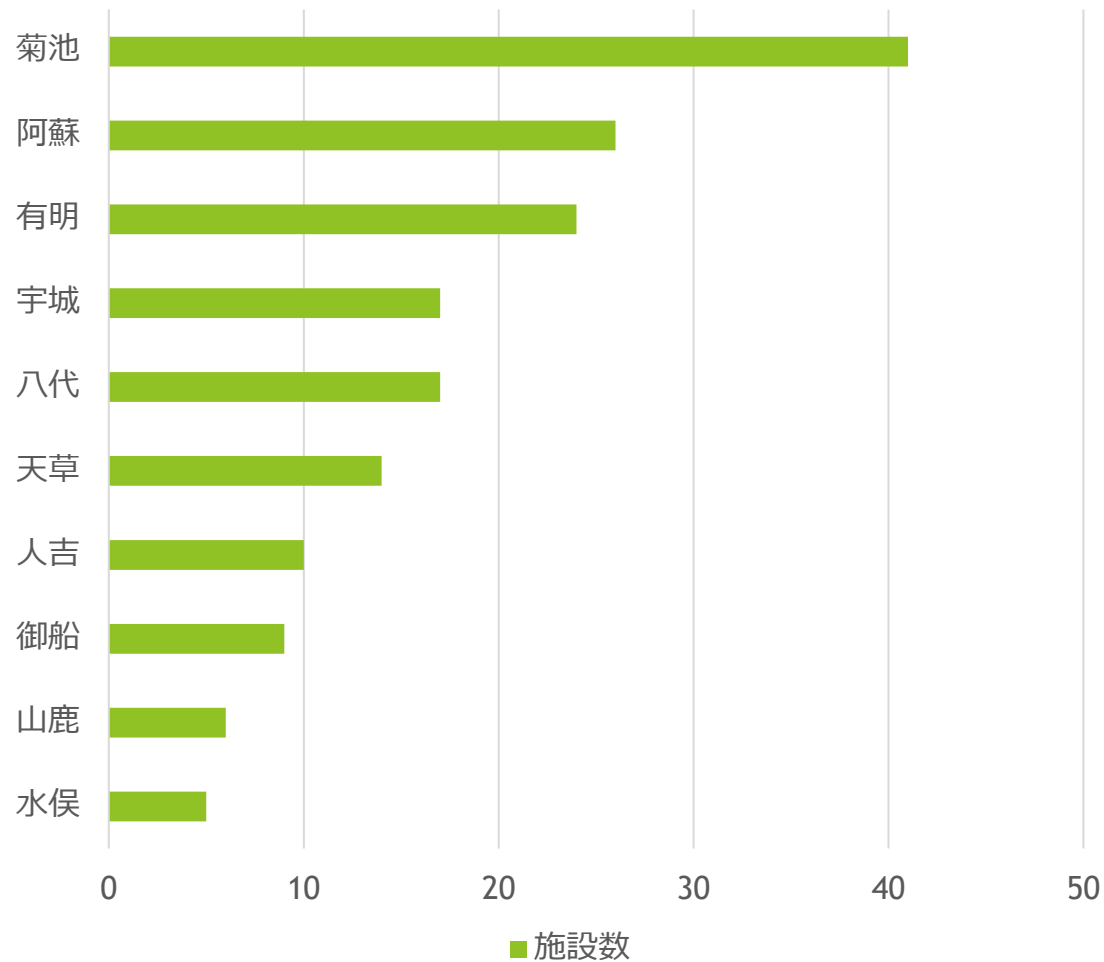
年度別施設数



年度	施設数	年度	施設数
H23	17	R1	14
H24	9	R2	7
H25	14	R3	11
H26	8	R4	10
H27	9	R5	16
H28	14	R6	15
H29	14	R7	13
H30	11		(予定)

●H28以降は10～15施設で安定

地域別 実施施設数（H23～R6累計）

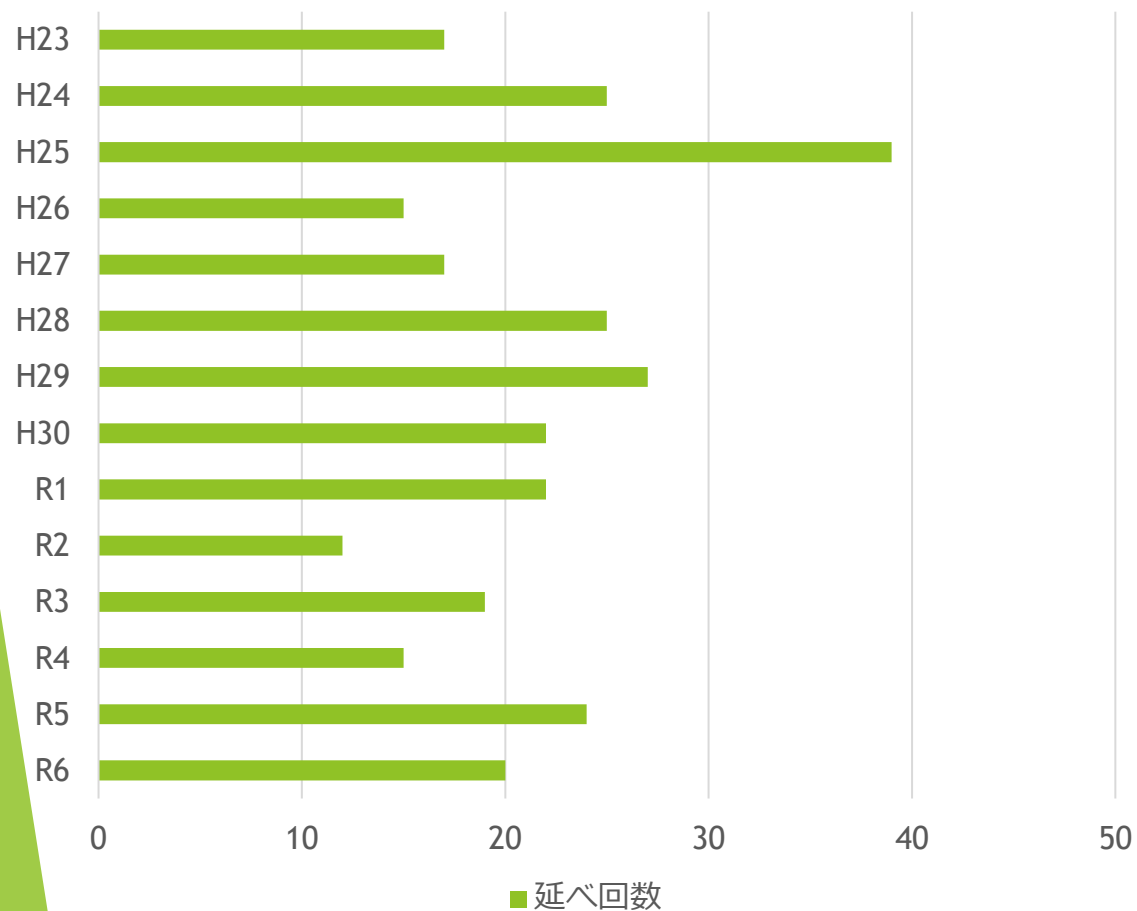


地域	H.23～R.6
菊池	41
阿蘇	26
有明	24
宇城	17
八代	17
天草	14
人吉	10
御船	9
山鹿	6
水俣	5
累計	169

● 菊池・阿蘇・有明が特に多い

年度別 延べ回数の推移 (H23～R6)

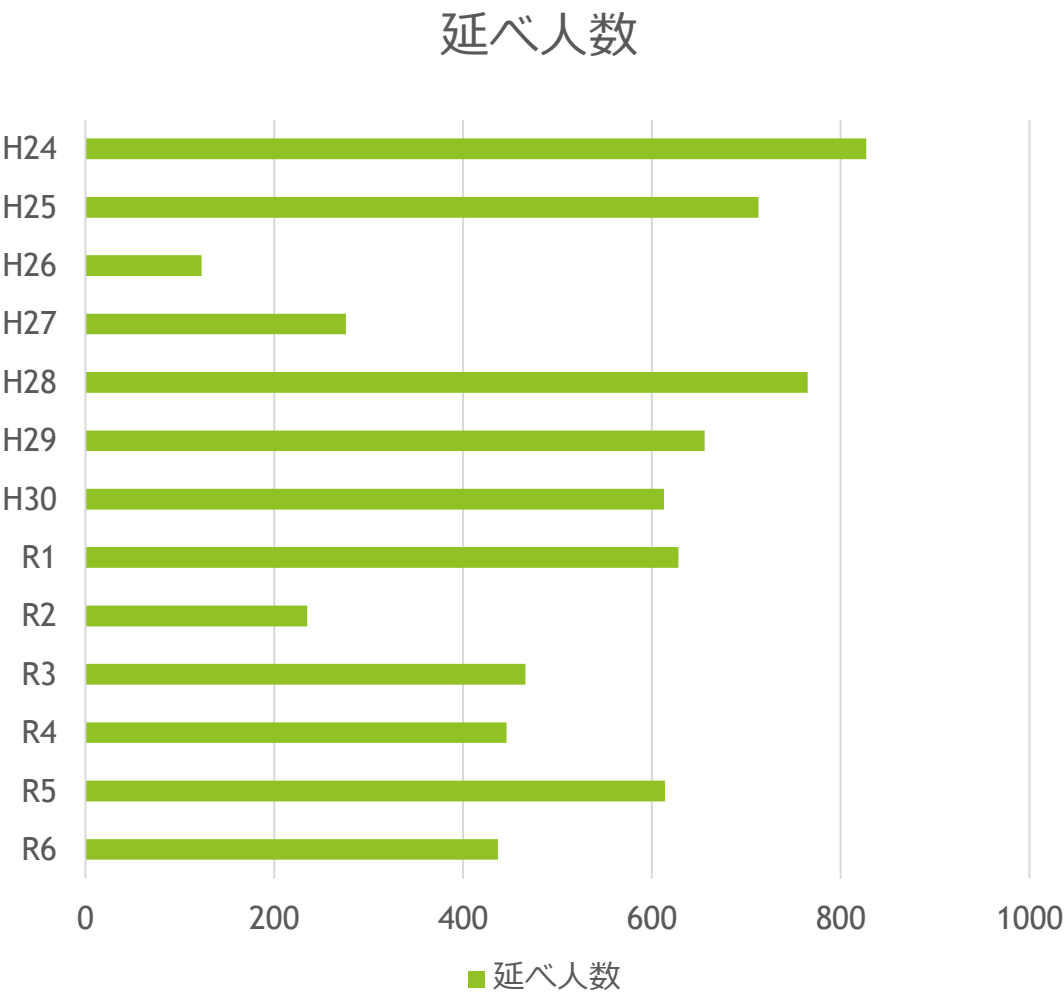
延べ回数



年度	延べ回数	年度	延べ回数
H23	17	R1	22
H24	25	R2	12
H25	39	R3	19
H26	15	R4	15
H27	17	R5	24
H28	25	R6	20
H29	27		
H30	22	累計	299

● H25が最多、
R2はコロナ期で減少

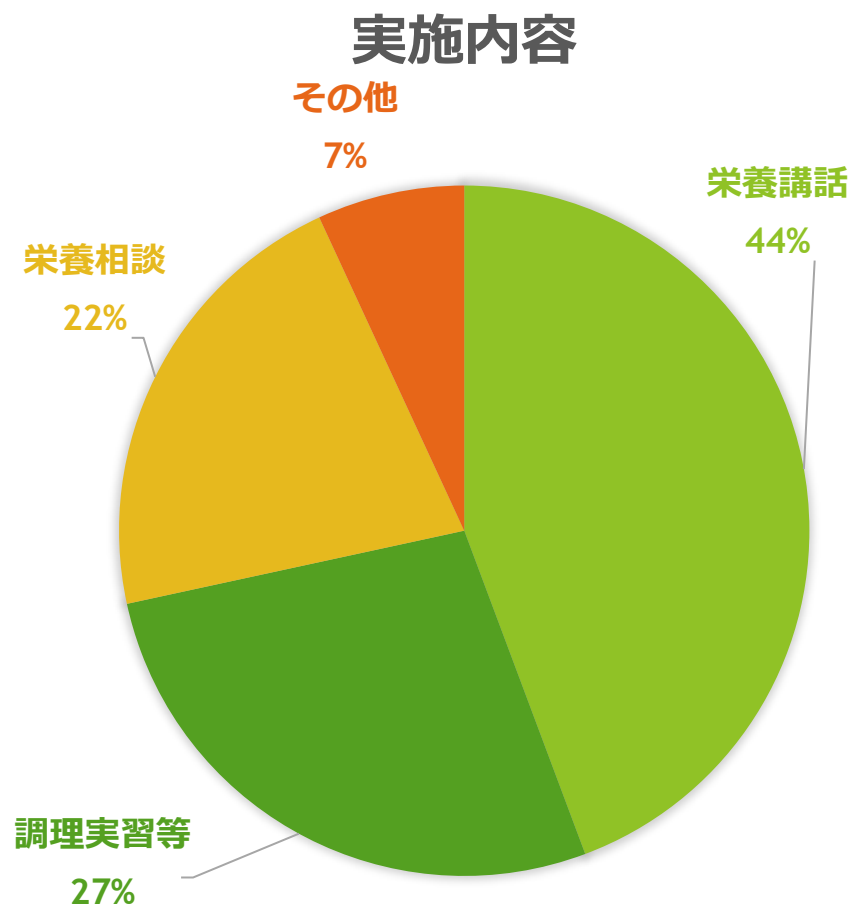
年度別 延べ人数の推移 (H24～R6)



年度	延べ人数	年度	延べ人数
H23	不明	R1	628
H24	827	R2	235
H25	713	R3	466
H26	123	R4	446
H27	276	R5	614
H28	765	R6	437
H29	656		
H30	613	累計	6,799

● H24・H28が突出、
R2はコロナ期で減少

実施内容の特徴



実施内容	%	テーマ
栄養講話	44.3	離乳食・幼児食講座・アレルギー対応
調理実習等	27.3	だしの試飲・月齢別形状・手作りおやつ
栄養相談	21.5	偏食・生活リズム相談
その他	6.9	給食訪問・アンケート他

●保護者の不安軽減に効果

事例紹介：現場での変化

【乳児向け講座】

- ▶ 離乳食の形状・量
 - ▶ だしの試飲
- ➡ 不安軽減・家庭での実践増加

【幼児向け講座】

- ▶ 食事量・偏食
 - ▶ 糖分サンプル
- ➡ 行動変容につながる気づき

【職員研修】

- ▶ 食具・姿勢
 - ▶ アレルギー対応
- ➡ 園内の支援が統一

県計画への貢献

【県計画の重点項目】

- ▶ こどもの食育
- ▶ 家庭支援
- ▶ 地域連携
- ▶ 食環境整備

【本事業の役割】

- ▶ 乳幼児期の食育支援を現場で実行
- ▶ 保護者支援の継続
- ▶ 市町村・施設との連携強化
- ▶ 職員研修による環境整備

課題と今後の展望

【課題】

- ▶ 情報量の多さ
- ▶ 調理技術の低下
- ▶ 食事リズムの乱れ
- ▶ 職員の知識差

【今後の展望】

- ▶ 継続的な相談機会の確保
- ▶ 職員研修の体系化
- ▶ 調理実習の拡充
- ▶ 地域全体での支援体制づくり

まとめ

① 事業の広がり

- ▶ 県内169施設で実施
- ▶ 延べ299回、6,799人が参加

② 県計画への貢献

- ▶ 乳幼児期の食育支援
- ▶ 家庭支援・地域連携
- ▶ 園内の食環境整備

③ 今後の方向性

- ▶ 継続的な相談支援
- ▶ 職員研修の体系化
- ▶ 地域全体での食育推進

●子どもの“食べる力”を育む支援を継続していきます



ご静聴
ありがとうございました。